

人事労務の判例紹介メルマガが好評

4月1日、それまで務めていた宗像市役所を退職し、いのしし社会保険労務士事務所（福岡県古賀市千鳥6丁目）を独立開業した。

社会保険労務士を目指すきっかけとなったのは、公務員時代に労働組合役員を経験し、人事考課制度の導入に関与したこと。03年には自治労福岡県本部で専従役員も経験した。06年に社会保険労務士試験に合格した後、翌年、2級ファイナンシャルプランニング技能士にも合格。今年1月に開業を決定した。以来、夫人に「事業計画書」を提出するなど、家族を説得してきた。

現在、古賀市、福津市、宗像市を中心に新規開拓を図っている。人脈づくりのためにも、今は色々な人との出会いを大切にしているのだという。

開業してから2カ月足らずだ



中村 雅和

いのしし
社会保険労務士事務所
所長・社会保険労務士

が、中村所長は「どこかにニーズが転がっているはず」と意気込む。自信になっているのが、昨年11月から会員向けに週1回発行しているメルマガの反応だ。

「10分で経営を伸ばす人事労務戦略」と題して、予告を欠く解雇や就業規則の法的性格といった過去の人事労務事件の判例を紹介しているが、「文章が煩雑でなく一般人にもわかりやすい」として人気を呼んでいる。5月初旬で会員数は545件。

スタート後は、メルマガ配信サービス会社が運営するサイトで、新作部門の上位6位にもなった。

今後、中小企業向けサービスに加え行政、農業、福祉の各分野へのサービスにも力を入れていくという。中でも、「人事評価制度の導入支援や、就業規則作成支援、メンタルヘルス支援などをやっていきたい」と意気込みをみせた。（福岡市出身、1965年12月17日生まれ、42歳。西南学院大学法学部卒。趣味は水泳、エアロビクス、自転車、映画、読書など多数）

2008/05/30